首都高速道路株式会社
第13期（平成30年3月期）
決算説明会

平成30年6月12日

連結決算の概要

（単位：億円）

	H30/3期	H29/3期	増減
営業収益	4,460	6,610	△2,150
営業費用	4,457	6,555	△2,097
営業利益	2	55	△53
経常利益	4	59	△54
特別利益	158	4	153
税引前利益	161	57	103
法人税等	56	△24	80
内：代行返上益に係る法人税等調整額	46	△46	92
親会社株主に帰属する当期純利益	104	82	22

【参考】厚生年金基金代行返上益に係る影響を除いた場合

親会社株主に帰属する当期純利益	0	35	△34

（注）端数処理の関係で計が合わないことがあります。

- 弊社グループの連結決算では、営業収益は前期比32.5%減、営業費用は同32.0%減。主な要因は、前期に横浜北線（3,220億円）の完成、引渡があったことによるもの
- 特別利益として、厚生年金基金の代行返上益150億円を計上
- 親会社株主に帰属する当期純利益は104億円（前期比27.8%増）
- 仮に、厚生年金基金代行返上益に係る影響を除いた場合の親会社株主に帰属する当期純利益は0億円

高速道路事業の損益状況（連結）

（単位：億円）

	H30/3期	H29/3期	増減
営業収益	4,143	6,369	△2,225
内：料金収入	2,701	2,694	6
内：道路資産完成高	1,440	3,673	△2,233
営業費用	4,154	6,329	△2,175
内：道路資産賃借料	1,877	1,886	△9
内：道路資産完成原価	1,440	3,673	△2,233
内：管理費用等	835	768	66
営業利益	△10	40	△50

- 料金収入は、景気の緩やかな回復基調の下、交通量の増加（前期比+1.7%）等により前期比0.2%増
- 道路資産完成高は、前期比60.8%減。主な内訳は、晴海線(晴海-豊洲)開通、JCT間改良及び1号羽田線東品川・鮫洲迂回路の供用
  なお、営業費用において、道路資産完成高と同額の道路資産完成原価を計上しているため、損益に与える影響は無し
- 管理費用等は、安全・安心のための維持補修や大雪等の自然災害への対応の結果、前期比8.7%増
- 上記の結果、高速道路事業は10億円の営業損失

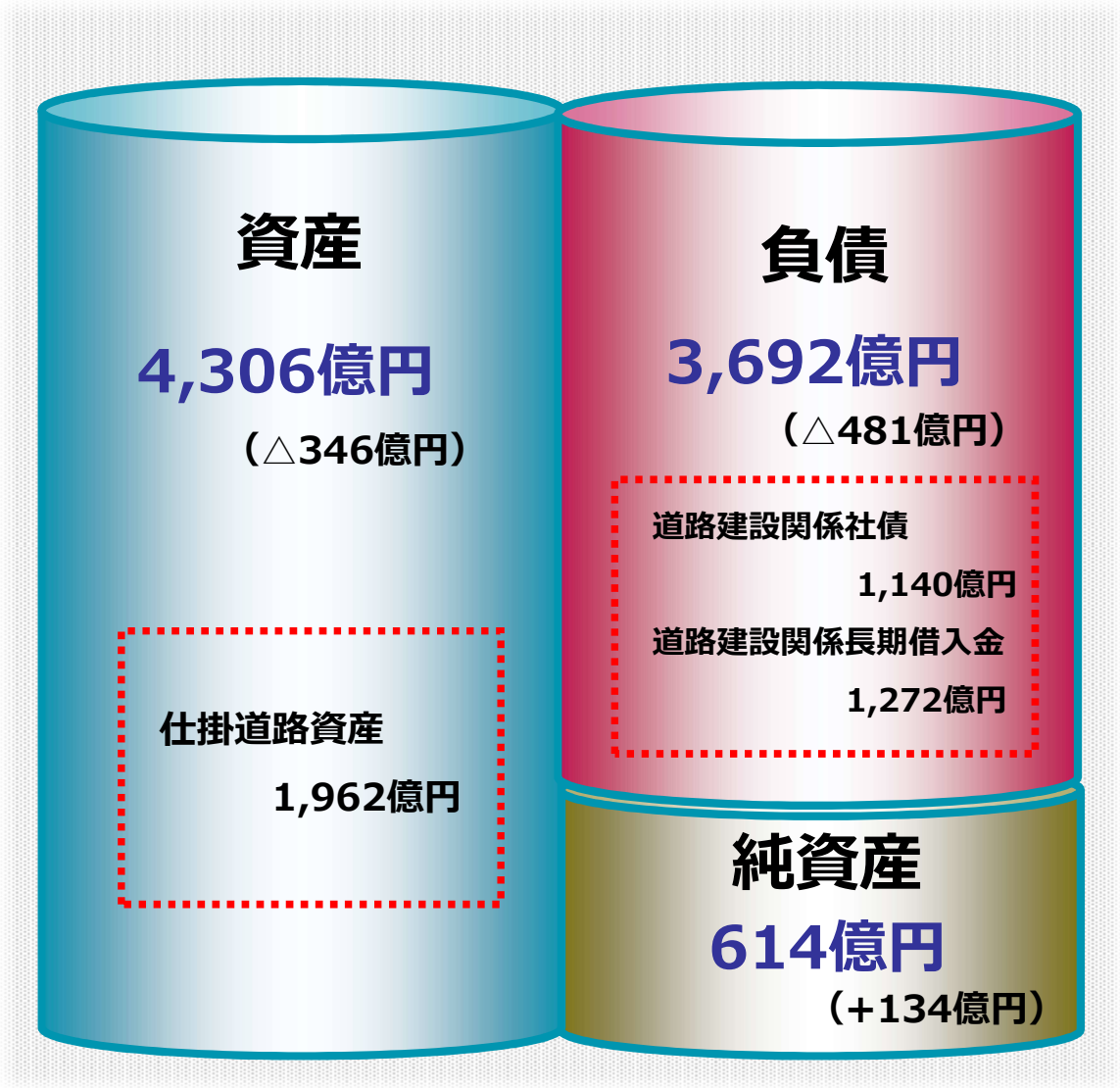
関連事業の損益状況（連結）

（単位：億円）

	H30/3期	H29/3期	増減
営業収益	323	247	75
駐車場事業	31	31	0
受託事業	260	188	71
その他の事業	30	28	2
営業費用	310	232	78
内：受託事業	259	184	75
営業利益	12	15	△2

- 駐車場事業は、主に都市計画駐車場(5箇所)と高架下駐車場(58箇所)を運営しており、営業収益は前期比2.9%増とほぼ前期並み
- 受託事業は、横浜環状北西線のシールドトンネル工事等が進捗したことにより、営業収益は前期比38.2%増、営業費用は同40.6%増
- その他事業は、休憩所施設及び高架下賃貸施設の運営・管理等を行っており、営業収益は前期比9.4%増
- 関連事業全体の営業利益は前期比17.2%減の12億円

連結財政状態



（　）内は平成29年3月末からの増減

- 資産の部は、仕掛道路資産について、横浜環状北西線、特定更新等工事などの進捗による増、晴海線（晴海-豊洲）、JCT間改良工事の完成と高速道路機構への資産引渡しに伴う減などにより、資産残高は4,306億円
- 負債の部は、新規路線建設の資金調達、高速道路機構への債務引渡しにより、負債残高は3,692億円

単体決算の概要

（単位：億円）

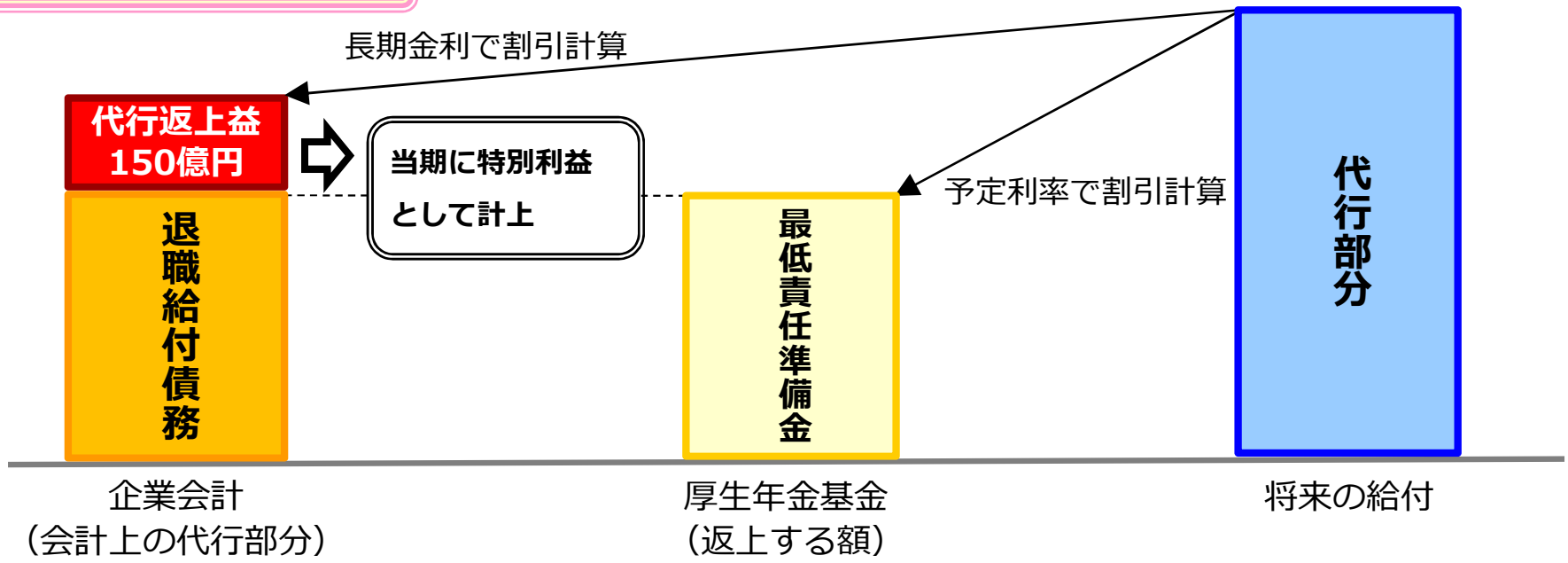
	H30/3期	H29/3期	増減
営業収益	4,422	6,574	△2,152
高速道路事業	4,143	6,369	△2,225
関連事業	278	205	73
営業費用	4,443	6,558	△2,114
高速道路事業	4,170	6,360	△2,190
関連事業	273	198	75
営業利益	△21	16	△37
高速道路事業	△26	9	△35
関連事業	4	7	△2
経常利益	△11	23	△34
税引前当期純利益	144	21	122
法人税等	46	△38	85
内：代行返上益に係る法人税等調整額	46	△46	92
当期純利益	97	60	37

【参考】厚生年金基金代行返上益に係る影響を除いた場合

当期純利益	△6	14	△20

【参考】代行返上益の発生について

➢代行返上益の発生



- 「改正厚生年金基金法」の施行に伴い、弊社が加入する厚生年金基金は、国からの代行部分の支給義務を国に返上する「代行返上」の方針を決定（平成29年5月1日認可）
- 厚生年金基金が国に返上する額を計算する際の財政計算の利率（予定利率）と、会社が企業会計基準に基づいて計算する際の退職給付計算の利率（割引率）により差額が発生
- 差額の150億円を特別利益に計上（代行返上益の発生は当期のみ）

第14期（平成31年3月期）
連結業績見通し

第14期（平成31年3月期）の連結業績見通し

（単位：億円）

	H31/3期	H30/3期	増減
営業収益	4,520	4,460	59
料金収入	2,700	2,701	△1
道路資産完成高	1,507	1,440	65
関連事業	313	323	△9
営業費用	4,505	4,457	47
営業利益	15	2	12
経常利益	10	4	6
特別利益	–	158	△158
法人税等	4	56	△51
親会社株主に帰属する当期純利益	6	104	△98

【参考】厚生年金基金代行返上益に係る影響を除いた場合

親会社株主に帰属する当期純利益	6	0	5

（注）見通しについては、様々な要因により変化するものであり、将来の業績等を保証するものではありません。

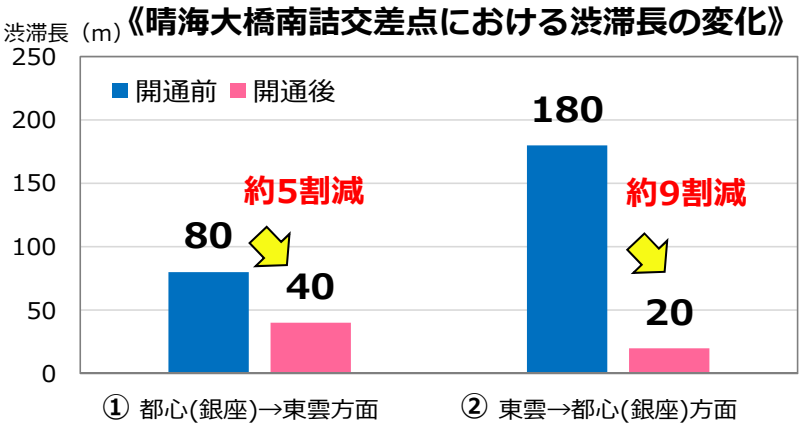
【参考】平成29年度の事業概況

首都高速道路株式会社

ひと・まち・くらしをネットワーク

晴海線(晴海-豊洲)の開通について（平成30年3月10日開通）

- 晴海出入口は1日当たり約5,000台、豊洲出入口を加えた晴海線全体は約11,000台（開通後1か月の平日平均）
- 豊洲出入口を利用していた交通の約4割が晴海出入口利用に転換した結果、並行する有明通りの晴海大橋南詰交差点における渋滞が大幅に緩和
- なお、晴海出入口と接続する晴海三丁目交差点においては渋滞は発生していない
- お客様からも「定時性の向上」「便利になった」等の声あり



データ：交通実態調査（開通前：H30.3.8（木）、開通後：H30.4.5（木））
※開通前の渋滞ピーク時間（朝10時台）

■観光バス事業者(㈱はとバス)からの声

- 晴海線を通行する「TOKYOパノラマドライブ」のツアーは非常に人気が高く、繁忙期には１日２０便を運行しています。
- 定時運行の面でも、効果を期待しています。

平成30年4月ヒアリング調査（首都高速道路(株)調べ）

■一般利用者からの声

- とても便利になりました。銀座も近くなりました。
- 混雑が解消されると嬉しいです。
- 災害に強い道路、インフラを期待しています。

平成30年4月ららぽーと豊洲におけるアンケート調査（首都高速道路(株)調べ）

堀切・小菅JCT間改良、板橋・熊野町JCT間改良について

① 堀切・小菅JCT間（内回り）　【平成３０年２月２５日４車線化】

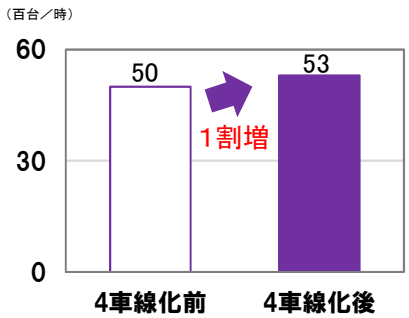
- 最大通過台数が１割増加し、走行性が向上
- 当該区間を先頭とする渋滞損失時間が１割減少し、渋滞が緩和

４車線化後の状況

（4車線化前）

（4車線化後）

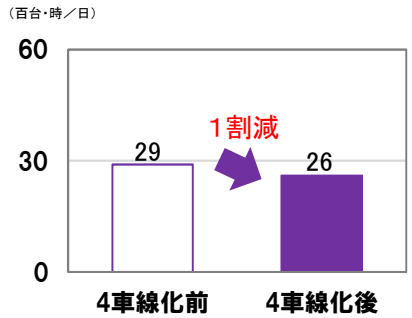
最大通過台数



※対象区間：堀切JCT→小菅出口

対象期間：H29.4.3～4.16、H30.4.2～4.15（平日）

渋滞損失時間



※対象区間：葛西及び両国JCT→堀切JCT

対象期間：H29.4.3～4.16、H30.4.2～4.15（平日）

堀切・小菅JCT間改良、板橋・熊野町JCT間改良について

② 板橋・熊野町JCT間（内回り・外回り） 【平成３０年３月１８日４車線化】

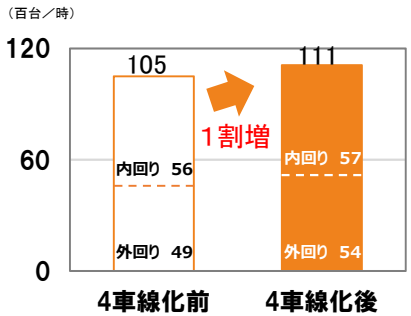
- 最大通過台数が１割増加し、走行性が向上
- 当該区間を先頭とする渋滞損失時間が４割減少し、渋滞が緩和

４車線化後の状況

（4車線化前）

（4車線化後）

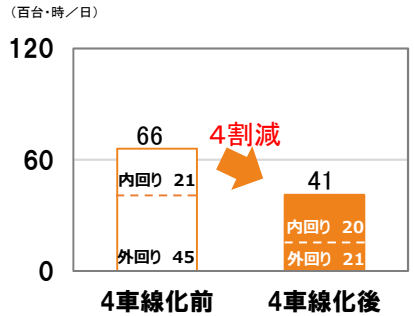
最大通過台数



※対象区間：板橋JCT⇔熊野町JCT

対象期間：H29.4.3～4.16、H30.4.2～4.15（平日）

渋滞損失時間



※対象区間：美女木及び江北JCT→板橋JCT

竹橋及び西新宿JCT→熊野町JCT

対象期間：H29.4.3～4.16、H30.4.2～4.15（平日）

道路の適切な維持管理 ～安全・安心・快適への取り組み～

- 道路を安全な状態に保つため、きめ細やかな点検及び監視を実施
- ICTを活用した新たなスマートインフラマネジメントシステム「 Infradoctor ®」の整備
- 的確な維持・補修を推進し、お客様に安全で安心な首都高を提供

1 点検

高所作業車による構造物接近点検

MMS※計測による定期的な路面点検

2 監視

施設管制室での監視

CCTVによる車両状況監視

3 維持・補修

凍結防止剤の散布

舗装補修

※ MMS（Mobile Mapping System）：車両等で走行しながら建物や道路の形状などの3次元位置情報を高精度で効率的に取得できる移動式高精度3次元計測システム

お問い合わせ先

首都高速道路株式会社　財務部　決算課　　TEL：03-3539-9540（直通）
〈URL〉http://www.shutoko.co.jp/